

国語分科会日本語教育小委員会における審議について

目次立て（案）

<はじめに>

I 標準的なカリキュラム（案）の作成過程について

- (1) 「生活者としての外国人」に対する日本語教育の目的・目標について
- (2) 「生活上の行為」の事例の整理
- (3) 学習項目の要素の記述を行う「生活上の行為」の事例の選択
- (4) 学習項目の要素の記述について
- (5) 標準的なカリキュラム（案）の開発について

II 標準的なカリキュラム（案）について

- (1) 標準的なカリキュラム（案）について
 - ・【資料3】「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム（案）のたたき台【67ページ程度】
- (2) 標準的なカリキュラム（案）の使い方について
 - ・【資料4】「情報リソース（資源）部分等の様式について（案）」
※「(3) 活用例（実践例）の様式について（案）」【10ページ程度】
- (3) 想定される利用者について

III 今後の課題

<別紙>

1 基礎的資料

- ・【参考資料4】「生活上の行為」の分類一覧【1ページ】
- ・【参考資料5】「生活上の行為」の事例の整理【30ページ程度】

2 情報リソース（資源）について

- ・【資料4】「情報リソース（資源）部分等の様式について（案）」
 - ※「(1) 授業を構成する活動方法の例一覧の様式について（案）」
【5ページ程度】
 - ※「(2) 教室活動を行う際の参考資料リストの様式について（案）」
【3ページ程度】